

2024年9月27日

各 位

会 社 名 Z e n k e n株式会社
代表者名 代表取締役社長 林 順之亮
(コード番号：7371 東証グロース)
問合せ先 取締役管理本部長 業天 邦明
(TEL 03-3349-0451)

(訂正・数値データ訂正)
「2024年6月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2024年8月9日に開示しました「2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に、一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

「2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」提出後に、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

当連結会計年度より事業セグメントの区分方法を変更したことに伴い、前連結会計年度のセグメント情報を変更後の区分方法に基づいて作成した際に数値の誤りが発生しました。

2. 訂正の内容

訂正箇所には__を付して表示しています。

<添付資料>

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

b. 海外人材セグメント

(訂正前)

当セグメントでは、主にIT・介護の海外人材の紹介や美容業界に特化した求人を紹介する「美プロ」などのメディアの運営等を行う人材事業や、法人向け語学研修や、留学斡旋、日本語教育等を行う教育事業を行っております。

(人材事業)

人材事業における当連結会計年度の売上高は、545,844千円と前期と比べ33,875千円(6.6%)の増収となりました。

ITの海外人材事業に関しては、主に新卒のIT人材の紹介と中途採用の人材紹介を行っております。前者の新卒のIT人材紹介では、インドのIT都市ベンガルールの上位大学と提携し (Indian Institute of Technology Hyderabad、R. V. College of Engineering、B.M.S. College of Engineering等)、日本企業への就労を希望する学生と、IT人材不足に悩む日本の企業とのマッチングを進めております。当連結会計年度においては、77名(前期比32名増)の日本企業への入社が実現しております。また、後者の中途採用の人材紹介では、2022年10月に試して採用できる新しい採用プラットフォーム「Yaaay」をリリースし、世界中に存在する日本企業への就労を希望する海外IT人材を集めた豊富な登録人材データベースを活かして、即戦力となる海外IT人材と日本企業とのマッチング機会の拡大にも取り組んでおります。当連結会計年度においては、データベースへの登録者数は4万人を超え、日本企業の求人掲載も進み始めております。その結果、売上高は前期と比べ43,239千円増収となりました。介護の海外人材事業に関しては、2023年3月にインド国家技能開発公社 (National Skill Development Corporation、以下NSDC) の100%子会社であるNSDC International Limited (以下NSDCI) と覚書を締結したこと等もあり、34人の人材の内定承諾を得ております。

(教育事業)

教育事業における当連結会計年度の売上高は、798,657千円と前期と比べ64,423千円(7.5%)の減収となりました。

法人向け語学研修事業等においては、第1四半期より引き続き、受注の伸び悩み等もあり売上高が前期と比べ77,677千円減収となりました。

その結果、売上高は1,344,501千円と前期と比べ30,548千円(2.2%)の減収、セグメント損失は111,725千円(前期のセグメント損失は122,578千円)となりました。

(訂正後)

当セグメントでは、主にIT・介護の海外人材の紹介や美容業界に特化した求人を紹介する「美プロ」などのメディアの運営等を行う人材事業や、法人向け語学研修や、留学斡旋、日本語教育等を行う教育事業を行っております。

(人材事業)

人材事業における当連結会計年度の売上高は、545,844千円と前期と比べ36,155千円 (7.1%)の増収となりました。

ITの海外人材事業に関しては、主に新卒のIT人材の紹介と中途採用の人材紹介を行っています。前者の新卒のIT人材紹介では、インドのIT都市ベンガルールの上位大学と提携し (Indian Institute of Technology Hyderabad、R. V. College of Engineering、B.M.S. College of Engineering等)、日本企業への就労を希望する学生と、IT人材不足に悩む日本の企業とのマッチングを進めております。当連結会計年度においては、77名 (前期比32名増) の日本企業への入社が実現しております。また、後者の中途採用の人材紹介では、2022年10月に試して採用できる新しい採用プラットフォーム「Yaaay」をリリースし、世界中に存在する日本企業への就労を希望する海外IT人材を集めた豊富な登録人材データベースを活かして、即戦力となる海外IT人材と日本企業とのマッチング機会の拡大にも取り組んでおります。当連結会計年度においては、データベースへの登録者数は4万人を超え、日本企業の求人掲載も進み始めております。その結果、売上高は前期と比べ48,113千円増収となりました。介護の海外人材事業に関しては、2023年3月にインド国家技能開発公社 (National Skill Development Corporation、以下NSDC) の100%子会社であるNSDC International Limited (以下NSDCI) と覚書を締結したこと等もあり、34名の人材の内定承諾を得ております。

(教育事業)

教育事業における当連結会計年度の売上高は、798,657千円と前期と比べ64,423千円 (7.5%) の減収となりました。

法人向け語学研修事業等においては、第1四半期より引き続き、受注の伸び悩み等もあり売上高が前期と比べ77,677千円減収となりました。

その結果、売上高は1,344,501千円と前期と比べ28,268千円 (2.1%)の減収、セグメント損失は111,725千円 (前期のセグメント損失は122,578千円) となりました。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

(訂正前)

前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 |
|-----------------------|-----------|-----------|---------|-----------|-------------|-----------|
| | マーケティング | 海外人材 | 不動産 | 計 | | |
| 財又はサービスの種類別 | | | | | | |
| WEBマーケティング | 4,149,921 | — | — | 4,149,921 | — | 4,149,921 |
| 人材 | — | 511,968 | — | 511,968 | — | 511,968 |
| 教育 | — | 863,081 | — | 863,081 | — | 863,081 |
| その他 | — | — | — | — | 1,059,526 | 1,059,526 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 4,149,921 | 1,375,049 | — | 5,524,971 | 1,059,526 | 6,584,498 |
| 収益認識の時期別 | | | | | | |
| 一時点で移転される財又はサービス | 1,008,269 | 902,122 | — | 1,910,391 | 267,112 | 2,177,504 |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | 3,141,651 | 472,927 | — | 3,614,579 | 792,414 | 4,406,993 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 4,149,921 | 1,375,049 | — | 5,524,971 | 1,059,526 | 6,584,498 |
| その他の収益 | — | — | 473,813 | 473,813 | — | 473,813 |
| 外部顧客への売上高 | 4,149,921 | 1,375,049 | 473,813 | 5,998,785 | 1,059,526 | 7,058,312 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 14,072 | — | 16,765 | 30,837 | 5,000 | 35,837 |
| 計 | 4,163,993 | 1,375,049 | 490,579 | 6,029,622 | 1,064,526 | 7,094,149 |
| セグメント利益又は損失(△) | 1,129,882 | △122,578 | 333,092 | 1,340,396 | 179,397 | 1,519,793 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 19,379 | 17,924 | 48,266 | 85,570 | 661 | 86,231 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にAI事業、採用事業、シェアードサービス事業等を含んでおります。

2. 財又はサービスの種類別の「その他」の売上高には、前期に売却したAI事業の862,259千円及び採用事業の197,267千円が含まれております。

3. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載していません。

(訂正後)

前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 |
|-----------------------|-----------|-----------|---------|-----------|-------------|-----------|
| | マーケティング | 海外人材 | 不動産 | 計 | | |
| 財又はサービスの種類別 | | | | | | |
| WEBマーケティング | 4,149,921 | — | — | 4,149,921 | — | 4,149,921 |
| 人材 | — | 509,688 | — | 509,688 | — | 509,688 |
| 教育 | — | 863,081 | — | 863,081 | — | 863,081 |
| その他 | — | — | — | — | 1,061,806 | 1,061,806 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 4,149,921 | 1,372,769 | — | 5,522,691 | 1,061,806 | 6,584,498 |
| 収益認識の時期別 | | | | | | |
| 一時点で移転される財又はサービス | 1,022,275 | 897,674 | — | 1,919,949 | 267,112 | 2,187,062 |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | 3,127,645 | 475,095 | — | 3,602,741 | 794,694 | 4,397,435 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 4,149,921 | 1,372,769 | — | 5,522,691 | 1,061,806 | 6,584,498 |
| その他の収益 | — | — | 473,813 | 473,813 | — | 473,813 |
| 外部顧客への売上高 | 4,149,921 | 1,372,769 | 473,813 | 5,996,505 | 1,061,806 | 7,058,312 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 14,072 | — | 16,765 | 30,837 | 5,000 | 35,837 |
| 計 | 4,163,993 | 1,372,769 | 490,579 | 6,027,342 | 1,066,806 | 7,094,149 |
| セグメント利益又は損失(△) | 1,129,882 | △122,578 | 333,092 | 1,340,396 | 179,397 | 1,519,793 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 19,379 | 17,924 | 48,266 | 85,570 | 661 | 86,231 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にAI事業、採用事業、シェアードサービス事業等を含んでおります。

2. 財又はサービスの種類別の「その他」の売上高には、前期に売却したAI事業の862,259千円及び採用事業の198,347千円が含まれております。

3. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載していません。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（訂正前）

（単位：千円）

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|--------------|-----------|-----------|
| 報告セグメント計 | 6,029,622 | 5,625,903 |
| 「その他」の区分の売上高 | 1,064,726 | 4,800 |
| セグメント間取引消去 | △35,837 | △3,600 |
| 連結財務諸表の売上高 | 7,058,512 | 5,627,103 |

（訂正後）

（単位：千円）

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|--------------|-----------|-----------|
| 報告セグメント計 | 6,027,342 | 5,625,903 |
| 「その他」の区分の売上高 | 1,066,806 | 4,800 |
| セグメント間取引消去 | △35,837 | △3,600 |
| 連結財務諸表の売上高 | 7,058,312 | 5,627,103 |

以 上